

かほだより

R 2-10 号
R 2.12. 14

長野県伊那家畜保健衛生所

〒396-0026 伊那市西町 5764

Te l : 0265-72-2782, Fax : 0265-72-2765

E-mail : inakachiku@pref.nagano.lg.jp

URL

<http://www.pref.nagano.lg.jp/inakachiku/>

伊那諏訪家畜産物衛生指導協会

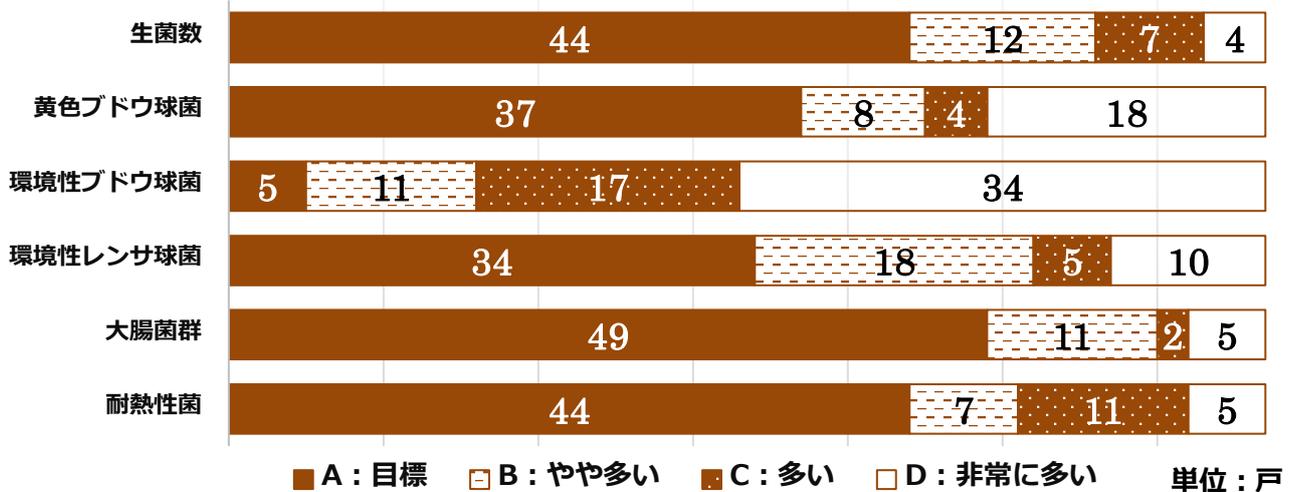
酪農生産性向上対策事業

令和2年度第2回バルク乳スクリーニング検査の集計結果をお知らせします

検査時期：令和2年10月12～11月16日

検査戸数：67戸（上伊那地域51戸、諏訪地域16戸）

検査項目：体細胞数、生菌数、黄色ブドウ球菌、無乳性レンサ球菌、環境性ブドウ球菌、環境性レンサ球菌、大腸菌群、耐熱性菌、マイコプラズマ、牛ウイルス性下痢ウイルス(BVDV)遺伝子検査



今回の検査ではマイコプラズマ、牛ウイルス性下痢ウイルス(BVDV)遺伝子検査は全農家で陰性でした。また、Streptococcus uberis が5戸、Enterococcus 属が11戸で検出されました。

難治性乳房炎について

- ・今回の検査では、環境性レンサ球菌の中でも難治性乳房炎を引き起こす、Streptococcus uberis、Enterococcus 属を同定しました。
- ・Streptococcus uberis は近年、問題となっている乳房炎原因菌であり、特に麦わらを敷料として利用している環境で多発するといわれています。治癒率を上げるためには、長期にわたる治療が必要（6～8日程）とされています。
- ・Enterococcus 属は腸球菌と呼ばれ、環境中では糞尿に汚染された場所に主に分布しています。薬剤耐性（抗生剤が効かない）を獲得している菌種が多く、治癒率が非常に悪いとされています。
- ・日頃より、環境衛生や搾乳衛生に留意することが重要です。特に乾乳期における新規感染が多いとされているので、乾乳軟膏の使用や乾乳期の衛生管理に重点をおくことが重要です。

なお、全頭検査の希望や詳細については、伊那家畜保健衛生所へご相談ください。



問い合わせ先：伊那家畜保健衛生所 保健衛生課 [Tel:0265-72-2782](tel:0265-72-2782)